

## 平成30年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年4月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ビックカメラ

コード番号 3048 URL <http://www.biccamera.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮嶋 宏幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 安部 徹 TEL 03-3987-8785

四半期報告書提出予定日 平成30年4月12日 配当支払開始予定日 平成30年5月15日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年8月期第2四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成30年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第2四半期	415,063	7.7	13,347	42.7	14,404	34.3	8,701	35.6
29年8月期第2四半期	385,538	△2.3	9,350	△20.2	10,729	△11.0	6,414	△12.4

(注) 包括利益 30年8月期第2四半期 11,017百万円 (17.3%) 29年8月期第2四半期 9,392百万円 (26.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第2四半期	47.57	46.40
29年8月期第2四半期	35.28	34.21

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第2四半期	374,638	159,861	36.2
29年8月期	350,211	145,593	34.9

(参考) 自己資本 30年8月期第2四半期 135,616百万円 29年8月期 122,215百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期	—	5.00	—	7.00	12.00
30年8月期	—	5.00			
30年8月期(予想)			—	7.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	835,000	5.6	27,000	23.5	28,400	16.6	16,400	21.4	88.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年8月期2Q	187,365,302 株	29年8月期	182,478,765 株
② 期末自己株式数	30年8月期2Q	658,600 株	29年8月期	658,600 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年8月期2Q	182,899,213 株	29年8月期2Q	181,820,165 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、平成30年4月18日(水)に機関投資家、アナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定であります。その模様及び説明内容(音声)につきましては、四半期決算説明資料とともに当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成29年9月1日から平成30年2月28日まで）におけるわが国経済は、緩やかに景気が回復しております。企業収益及び雇用情勢は改善が続いており、個人消費は持ち直しております。

当家電小売業界における売上は、ゲーム機が好調に推移したことに加え、洗濯機、冷蔵庫、エアコン、テレビ、スマートフォン等が堅調に推移し、掃除機、デジタルカメラ、パソコン等がやや低調であったものの、総じて堅調に推移しました。

こうした状況下にあつて、「より豊かな生活を提案する、進化し続けるこだわりの専門店の集合体」を目指し、当社グループをあげて、接客力・専門性の向上、新規事業の拡大及びアフターサービスの強化に取り組むと同時に、生産性の向上に向け、当社グループのシステム統合効果の創出及び物流改革に取り組んでおります。また、インターネット通販システムの刷新を踏まえ、オムニチャンネルを含むインターネット通販事業の強化に取り組んでおります。なお、物流改革におきましては、物流拠点の統廃合を終え、現在は運営効率の最適化をすすめております。

店舗展開におきましては、平成29年9月29日に「ビックカメラ京王調布店」（東京都調布市）を開店、11月17日に「ビックカメラ船橋東武店」（千葉県船橋市）を開店いたしました。また、現在当社がインターネット通販モールの「楽天市場」に出店し運営する「ビックカメラ楽天市場店」を、平成30年4月に、当社と楽天株式会社との合弁会社が運営する「楽天ビック」として刷新し、新たなサービスの提供を開始いたします。この他、グループ会社におきましては、株式会社ソフマップが、平成30年3月8日にiPhoneやiPadの中古専門店「Re Collection（リユースコレクション）」（東京都豊島区）を開店、当社と日本空港ビルデング株式会社との合弁会社のAir BIC株式会社が、4月3日に「Air BIC CAMERA 中部国際空港セントレア店」（愛知県常滑市）を開店いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,150億63百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益は133億47百万円（前年同期比42.7%増）、経常利益は144億4百万円（前年同期比34.3%増）、税金等調整前四半期純利益は142億11百万円（前年同期比32.4%増）となりました。法人税等合計が45億26百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益が9億82百万円となったため、親会社株主に帰属する四半期純利益は87億1百万円（前年同期比35.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産に関する分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ244億26百万円増加（前連結会計年度末比7.0%増）し、3,746億38百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加27億75百万円、商品及び製品の増加125億44百万円、建物及び構築物の増加38億19百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ101億59百万円増加（前連結会計年度末比5.0%増）し、2,147億76百万円となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少36億80百万円、社債の減少46億42百万円があったものの、短期借入金の増加198億円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ142億67百万円増加（前連結会計年度末比9.8%増）し、1,598億61百万円となりました。主な要因は、剰余金の配当（純資産の減少）12億72百万円があったものの、新株の発行（純資産の増加）46億41百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益（純資産の増加）87億1百万円、その他有価証券評価差額金の増加（純資産の増加）12億41百万円によるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ26億75百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には226億72百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は35億47百万円（前年同期は29億20百万円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益142億11百万円、減価償却費33億6百万円があったものの、売上債権の増加額18億15百万円、たな卸資産の増加額125億93百万円、仕入債務の減少額18億68百万円、法人税等の支払額39億11百万円によるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は87億50百万円（前年同期は80億76百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出68億81百万円、無形固定資産の取得による支出14億86百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は 149億73百万円（前年同期は 47億64百万円の獲得）となりました。これは主に、長期借入金の純減少額（収入と支出の差額）28億76百万円、配当金の支払額 12億70百万円があったものの、短期借入金の純増加額 198億円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年8月期の通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績の進捗状況及び今後の動向を勘案し、平成29年10月12日公表の数値を以下のとおり修正しております。

平成30年8月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年9月1日～平成30年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	830,000	25,000	26,000	15,000	82.50
今回修正予想（B）	835,000	27,000	28,400	16,400	88.68
増減額（B－A）	5,000	2,000	2,400	1,400	－
増減率（％）	0.6	8.0	9.2	9.3	－
（ご参考）前期実績 （平成29年8月期）	790,639	21,854	24,364	13,505	74.28

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,997	22,772
売掛金	31,497	33,313
商品及び製品	101,812	114,357
原材料及び貯蔵品	509	559
番組勘定	67	66
その他	18,625	20,599
貸倒引当金	△356	△351
流動資産合計	172,153	191,317
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	27,974	31,793
土地	46,227	47,029
その他(純額)	7,770	7,073
有形固定資産合計	81,972	85,896
無形固定資産		
のれん	4,351	4,171
その他	17,778	18,029
無形固定資産合計	22,129	22,200
投資その他の資産		
差入保証金	44,419	44,044
その他	29,963	31,592
貸倒引当金	△427	△413
投資その他の資産合計	73,955	75,223
固定資産合計	178,057	183,320
資産合計	350,211	374,638

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	47,177	45,309
短期借入金	33,200	53,000
1年内返済予定の長期借入金	23,546	19,865
未払法人税等	5,128	5,066
賞与引当金	3,148	3,059
ポイント引当金	11,567	11,684
店舗閉鎖損失引当金	336	344
資産除去債務	136	218
その他	26,030	26,371
流動負債合計	150,272	164,921
固定負債		
社債	5,384	741
長期借入金	15,216	16,020
商品保証引当金	1,625	1,307
店舗閉鎖損失引当金	1,256	1,193
退職給付に係る負債	13,693	14,197
資産除去債務	8,975	9,000
その他	8,193	7,394
固定負債合計	54,345	49,855
負債合計	204,617	214,776
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	23,237	25,558
資本剰余金	24,386	26,707
利益剰余金	72,195	79,624
自己株式	△241	△241
株主資本合計	119,578	131,648
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,561	4,802
退職給付に係る調整累計額	△924	△834
その他の包括利益累計額合計	2,636	3,967
新株予約権	—	5
非支配株主持分	23,378	24,239
純資産合計	145,593	159,861
負債純資産合計	350,211	374,638

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成28年9月1日 至平成29年2月28日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成29年9月1日 至平成30年2月28日）
売上高	385,538	415,063
売上原価	280,421	299,645
売上総利益	105,116	115,417
販売費及び一般管理費	95,765	102,070
営業利益	9,350	13,347
営業外収益		
受取利息	51	45
受取配当金	63	78
受取手数料	641	670
その他	925	513
営業外収益合計	1,682	1,307
営業外費用		
支払利息	216	181
その他	87	69
営業外費用合計	303	250
経常利益	10,729	14,404
特別利益		
固定資産売却益	0	33
投資有価証券売却益	180	—
受取補償金	150	—
特別利益合計	330	33
特別損失		
固定資産除却損	61	84
減損損失	97	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	159	132
その他	6	10
特別損失合計	324	226
税金等調整前四半期純利益	10,735	14,211
法人税、住民税及び事業税	3,456	4,186
法人税等調整額	379	340
法人税等合計	3,835	4,526
四半期純利益	6,900	9,684
非支配株主に帰属する四半期純利益	485	982
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,414	8,701



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
四半期純利益	6,900	9,684
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,345	1,248
退職給付に係る調整額	146	84
その他の包括利益合計	2,491	1,333
四半期包括利益	9,392	11,017
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,875	10,032
非支配株主に係る四半期包括利益	516	984

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	10,735	14,211
減価償却費	2,892	3,306
減損損失	97	—
のれん償却額	180	180
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11	△19
賞与引当金の増減額(△は減少)	△102	△89
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△172	117
商品保証引当金の増減額(△は減少)	△316	△301
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	677	760
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	11	4
受取利息及び受取配当金	△114	△123
支払利息	216	181
固定資産売却損益(△は益)	△0	△33
固定資産除却損	61	84
投資有価証券売却損益(△は益)	△180	—
受取補償金	△150	—
売上債権の増減額(△は増加)	△2,666	△1,815
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,687	△12,593
仕入債務の増減額(△は減少)	898	△1,868
その他	△1,211	△1,538
小計	2,180	462
利息及び配当金の受取額	69	83
利息の支払額	△221	△182
法人税等の支払額	△4,954	△3,911
補助金の受取額	5	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,920	△3,547
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5,858	△6,881
有形固定資産の売却による収入	6	148
無形固定資産の取得による支出	△1,517	△1,486
投資有価証券の取得による支出	—	△786
投資有価証券の売却による収入	503	24
差入保証金の差入による支出	△1,872	△464
差入保証金の回収による収入	731	430
その他	△69	265
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,076	△8,750
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	10,203	19,800
長期借入れによる収入	6,000	5,400
長期借入金の返済による支出	△9,340	△8,276
社債の償還による支出	△25	—
配当金の支払額	△1,269	△1,270
非支配株主への配当金の支払額	△113	△123
リース債務の返済による支出	△690	△555
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,764	14,973
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,232	2,675
現金及び現金同等物の期首残高	25,137	19,997
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,905	22,672

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成29年2月28日)

当社グループには、音響映像商品・家庭電化商品・情報通信機器商品等の物品販売事業以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成29年9月1日至平成30年2月28日)

当社グループには、音響映像商品・家庭電化商品・情報通信機器商品等の物品販売事業以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

自己株式の取得及び自己株式の公開買付け

当社は、平成30年4月10日開催の取締役会において、会社法(平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。)第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付けを行うことを決議いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「自己株式の取得及び自己株式の公開買付けに関するお知らせ」をご参照ください。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

品目別売上高

品目別		当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年9月1日 至 平成30年2月28日)		
		売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比増減率 (%)
音響映像商品	カメラ	20,398	4.9	12.6
	テレビ	18,793	4.5	7.9
	レコーダー・ビデオカメラ	8,085	1.9	7.1
	オーディオ	8,532	2.1	4.6
	AVソフト	2,306	0.6	△6.0
	その他	11,591	2.8	23.4
	小計	69,707	16.8	10.5
家庭電化商品	冷蔵庫	16,088	3.9	3.5
	洗濯機	16,144	3.9	9.5
	調理家電	18,880	4.6	7.2
	季節家電	21,049	5.1	8.0
	理美容家電	23,397	5.6	2.8
	その他	25,103	6.0	△1.2
	小計	120,664	29.1	4.4
情報通信機器 商品	パソコン本体	30,279	7.3	9.9
	パソコン周辺機器	13,078	3.1	8.3
	パソコンソフト	3,305	0.8	△5.8
	携帯電話	60,875	14.7	7.8
	その他	25,817	6.2	4.8
	小計	133,355	32.1	7.3
その他の商品	ゲーム	20,032	4.8	49.6
	時計	11,886	2.9	4.4
	中古パソコン等	4,373	1.1	△36.5
	スポーツ用品	4,356	1.0	19.9
	玩具	7,138	1.7	6.5
	メガネ・コンタクト	2,935	0.7	10.2
	酒類・飲食物	3,584	0.9	22.5
	医薬品・日用雑貨	9,076	2.2	30.8
	その他	20,962	5.0	△3.6
	小計	84,346	20.3	10.6
物品販売事業		408,073	98.3	7.6
その他の事業		6,990	1.7	9.2
合計		415,063	100.0	7.7

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。